

授与機関名 順天堂大学

学位記番号 甲第 1889 号

## Serum levels of albumin- $\beta$ -amyloid complex in patients with depression

(うつ病における血清アルブミン - アミロイド  $\beta$  複合体の濃度)

井上 恵 (いのうえ めぐみ)

博士 (医学)

### 論文審査結果の要旨

うつ病がアルツハイマー病の危険因子であることが多くの疫学的調査によって示されておいるが、その生物学的背景は明らかになっていない。

本論文は、うつ病患者を対象にアルツハイマー病の病態に関連のあるアミロイド  $\beta$  タンパク (A $\beta$ ) とそのアルブミン複合体の血清濃度を測定し、年齢群別に健常者と比較・検討したものである。その結果、フリーの A $\beta$ 40/A $\beta$ 42 比は若年群、高齢群いずれにおいてもうつ病群で高値であったが、アルブミン A $\beta$  複合体は高齢のうつ病群でのみ有意に低下していた。これらの結果から、フリーの A $\beta$  とアルブミン結合型の A $\beta$  ではうつ病患者の末梢血における動態が異なるものと考えられた。そしてフリーの A $\beta$  はうつ病罹患によるアミロイド代謝への影響を反映しており、一方でアルブミン結合型の A $\beta$  はアルツハイマー病の病理変化を反映していることから、うつ病からアルツハイマー病への移行の予測因子となる可能性が示唆された。これは臨床的に大変意義のあるものである。

よって、本論文は博士 (医学) の学位を授与するに値するものと判定した。